平成２５年度第１回函館市地球温暖化対策地域推進協議会　会議概要

１　日　時　平成２５年８月２０日（火）午前１０時～午前１１時
２　場　所　函館市総合保健センター２階研修室
３　出席者　委員（２２名）
松崎静江委員，佐々木香委員，佐々木文子委員，陳有崎委員，赤石哲明委員，
渡部鯉子委員，中村幸平委員，辰巳博康委員，高橋泰助委員，齋藤利仁委員，
荒井隆幸委員，砂原壮吉委員，辻廣孝司委員，前山芳輝委員，梅澤秀敏委員，
松原仁委員，伊藤聡委員，相内征也委員，津金孝行委員，
藤森康澄委員代理・安井肇氏，亀岡一人至委員，鶴喰誠委員
事務局（２名）
事務局員　池田直樹（環境総務課主査），佐藤弘康（同課主任主事）
４　傍聴者　なし（随行者１名）
５　発言要旨

《１　開会》
・事務局から名簿順に出席委員を紹介。
・会長選出までの間，事務局にて議事進行する旨，了承。

《２　議題》
（１）会長，副会長の選出
・事務局からの提案について了承。
・会長は公立はこだて未来大学の松原委員，副会長は中小企業家同友会函館支部の高橋委員を選出。

（松原会長）
会長に選出されました松原です。
前期から引き続きとなっておりますが，前任の会長から引き継いだ前回の会議は欠席しましたので，今回，初めて議長を務めます。
協議会活動も具体化してきましたので，皆様方に引き続き御協力いただきますよう，よろしくお願いいたします。

（高橋副会長）
副会長に選出されました中小企業家同友会の高橋です。
どうぞよろしくお願いいたします。
本日の道新の一面にも，おしょろ丸が北極海の調査をして，氷がどんどん減っていて，海が酸性化して貝がどんどん溶けてきており，かなり危険だと，そのような中，函館で何ができるのか，数少ない地球温暖化対策の運動の中で私たちの役割は結構大きいのかなと思いながら，事業もいろいろとありますが，どうぞよろしくお願いいたします。

（２）部会長の選出
・事務局から，本来であれば別に部会を開催し，部会長の選出を行うところであるが，近日中に部会開催の予定がないこと，部会運営の継続についての重要性，さらに本日の協議会にそれぞれの部会の委員の過半数が出席されていることから，あらためて，部会を開催せずに，部会長の選出を行う旨説明し，了承。
・市民ノーマイカーデー部会の部会長は高橋委員，あかりプロジェクト部会の部会長は赤石委員の推薦を提案。

（松原会長）
　事務局より，市民ノーマイカーデー部会の部会長は，高橋委員，あかりプロジェクト部会の部会長は，赤石委員との提案がありましたが，ご異議ございませんでしょうか。
（異議なしの声）
　異議なしのご発言がありましたので，市民ノーマイカーデー部会の部会長は高橋委員，あかりプロジェクト部会の部会長には赤石委員が選出されました。
　それぞれの部会長から一言御挨拶をお願いいたします。
（高橋部会長）
　市民ノーマイカーデー部会長に選出いただいた高橋です。
　市民がマイカーを使わないで１日を過ごす日をノーマイカーデーと言います。
　今年で２年目の取り組みですが，市民への認知度が低いので，まず，その取り組み内容を知らしめることが大事だと考えています。話題作りの一つとして，未来大学との連携でデマンドタクシーの利用もできますので，本日ご参集の委員の皆様にも今年の１０月２８日から実施する市民ノーマイカーデーに積極的に参加していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
（松原会長）
　続きまして，あかりプロジェクトの赤石部会長からお願いします。
（赤石部会長）
　赤石です。よろしくお願いいたします。
　あかりプロジェクトの詳しい説明は後ほどありますが，函館の観光とエコロジーをうまく共存するためのプロジェクトだと考えています。
　これまでは，LED 化によって函館の夜景がどのように変わるのか，イメージだけであったものが，実際に目で見て，かつ数値化できる興味深い実験を今年度実施することになっており，しっかりとした実験にしたいと考えておりますので，御協力を御願いいたします。

（３）平成２５年度事業計画の進捗状況について
（松原会長）
　それでは，議題（３）平成２５年度事業計画の進捗状況について，事務局から説明をお願いします。
・事務局から資料１および別添資料に基づき説明。
（松原会長）
　質問や意見のある方は挙手をお願いします。
（佐々木（香）委員）
　６月の花と緑のフェスティバルでもパネル展を実施していたと思うが，協議会の地球温暖化対策パネル展ではないのか。
（事務局）
　６月のパネル展は，函館市環境部のパネル展として実施している。
（松原会長）
　私の方からひとつ。デマンドタクシーの実施時間帯を７：００から１９：００までに変更できないかという議論が未来大学でありました。
　このデマンドタクシーは，未来大学が国の予算をいただいて，もともと実証実験を実施する予定でしたが，ノーマイカーデーと連携することでより多くのデータが集められるため，ノーマイカーデーの日程を未来大学の実証実験と合わせていただき，実施するものです。

ところで，あかりプロジェクトの実証実験の参加方法は，一般の方でも直接現地に行けば良いのか。

（事務局）

本日，ご案内の事前評価については，協議会委員等関係者のみの参加となります。その後，ライトアップを開始してから現地での写真やインターネットでのアンケート調査は一般向けとなりますが，１０月中旬のライトアップ鑑賞デーには，Ａ案からＢ案への切換えを一般公開するとともに，アンケート調査の集中日として，より多くのアンケートを集めることを予定しております。

（松原会長）

部会として，Ａ案，Ｂ案を準備した意図はあるのか。

（赤石部会長）

特に意図するところはなく，LED でスタンダードな色で比較していただくもの。

どのような結果が出るのか，予想できない。

（松原会長）

近くで見た時と函館山から見た時のアンケート結果が逆になる可能性があるかもしれない。そうした場合，時間帯などで色を変えるのか。

（赤石部会長）

色は一色になると思う。

今，ご指摘の問題など，これまではイメージのみであったのが，実際に見ることで新たな議論ができるのではないか。

（高橋副会長）

この実験でどちらかの色が良いとなれば，函館のライトアップの色が全部その色になる可能性もあるのか。

（赤石部会長）

ひとつの参考にしていただければと考えている。

（陳委員）

函館山から旧相馬邸は見えるのか。

（事務局）

春先に展望台からギリギリ見えることを確認している。

（陳委員）

現在，函館市内でライトアップしている景観形成，伝統的建造物などあるのか。

（事務局）

ライトアップ施設はいくつかあるが，ＬＥＤ照明で夜景や省エネを意識したライトアップはしていないと思われる。

（陳委員）

何年か前に，市の観光部門で建造物のライトアップを推進する計画があったと思うが，その後，省エネ等の気運や財政的な問題でストップしたように思う。

函館は観光，夜景の街であることから，省エネを意識しながら夜景についても検討するこのようなプロジェクトはぜひ，成功してほしいと思っております。

（松原会長）

最近は，長崎の夜景が新三大夜景に選ばれたりしており，函館市民として何でそういうことが起きたのかという思いもある。

（松崎委員）

長崎の夜景が優位になった経過とライトアップのＬＥＤは白色系なのか伺いたい。

（事務局）
　ＬＥＤ照明は基本的に白色系と電球色系であり，長崎の夜景は特別な色は使用していないが，ＬＥＤ化は進んでいる。
　新三大夜景の選定については，夜景プロデューサーの影響も考えられる。
　夜景に対して投資していることは事実である。
（藤森委員代理：安井氏）
　ライトアップする光の強さを 1/2 とか 1/3 とかに上手く落とすことによって，幻想的であるとか落ち着いた雰囲気が出る効果と，省エネにもつながることになる。
　現状のライトアップも明るさを抑えて，一番効果的な明るさにすることで，より良いと感じられるのではないか。
（陳委員）
　夜景はバランスが大事なので，旧相馬邸だけでなく他の施設との比較・バランスも確認した方がよい。
（赤石部会長）
　参考まで，既存のライトアップとのバランスも確認します。
（松原会長）
　それでは，事務局では本日出された意見について，十分配慮の上，事業を進めるようお願いします。
　また，この会議の後に気づいた点などあれば，事務局にご意見をお寄せください。

（４）その他
（松原会長）
　その他について，委員の皆様から何かありますでしょうか。
　なければ，事務局から何かありますか。
（事務局）
・今後の予定について連絡。
・８月２８日からの旧相馬邸 LED ライトアップ事前評価と８月３１日のはこだてエコフェスタへの協力を依頼。
・事前評価の参加については，参加予定をお知らせください。
・はこだてエコフェスタでは，通勤・通学に関するアンケート調査を実施するので，御協力いただける方は，当日 10 時に協議会ブースにお越しください。
・次回の総会は，平成２６年３月を予定しております。
　また，ご意見などあれば随時受付しておりますので，よろしくお願いいたします。
（松原会長）
　それでは，予定の議事はすべて終了しましたので，以上をもちまして，本日の協議会を終了いたします。皆様，御協力ありがとうございました。

《３　閉会》